

令和6年度青森県森林・林業・木材関係研究発表会（開催報告）

令和7年2月14日、青森県林政課と青森県産業技術センター林業研究所の共催により、令和6年度青森県森林・林業・木材関係研究発表会を、アピオあおもり（青森市内）を会場にして、開催しました。

メインプログラムでは、最近の研究成果や取組状況について、林業研究所、東北森林管理局森林技術・支援センター、各地域県民局から、合わせて8件の発表を行ったほか、各地域の林業普及指導員から活動状況の報告を行いました。また、研究成果のパネル展示及び長年本県の森林・林業の研究に携わってこられた田中功二氏（R7.1.30逝去）の業績等の展示を行い、幅広い研究動向や取組状況についても見ていただきました。

参加者は林業関係団体や行政機関などからの約90名で、発表課題に対する質疑や意見も多くいただきましたなど、参加者の皆様には関心をもって参加していただきました。

発表内容

- ① 森林・林業の研究業務における気象・気候の因子について
- ② 青森県におけるスギ特定母樹採種園の造成と普及に向けた取り組み
- ③ 西北地域における松くい虫被害対策について（地域とともに）
- ④ 林業普及指導員活動報告（5件）
- ⑤ 下北郡風間浦村における令和3年大雨災害からの復旧について
- ⑥ スマート林業の現場実装に向けた実証試験～アカマツ林～
- ⑦ ビタミンDが豊富なシイタケ品種の開発
- ⑧ 早生樹（ユリノキ）の更新特性等と需給実態について
- ⑨ スギ大径材の製材利用に向けた研究



青森の未来、技術でサポート

青森県産業技術センター

林業研究所

